

## 小田原市教育委員会協議会会議録

1 日時 平成20年4月24日(木) 午後6時40分～午後7時

場所 小田原市役所 601会議室

2 出席した教育委員の氏名

1番委員 山田浩子

2番委員 青木秀夫 (教育長)

3番委員 桑原妙子

4番委員 安藤實英 (教育委員長)

5番委員 横田俊一郎 (教育委員長職務代理者)

3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

学校教育部長 和田豊

教育政策課長 曾我勉

学校教育課長 柳下正祐

教職員担当課長 西村泰和

課長補佐・学事担当主査事務取扱 栢沼一郎

課長補佐兼指導主事・指導担当主査事務取扱 長澤貴

(事務局)

教育政策課課長補佐・教育政策担当主査事務取扱 座間亮

教育政策課上級主査 望月啓一郎

4 議事

(1) 報告事項

① 平成19年度下半期寄付採納状況について(教育政策課)

② 城山中学校卒業証書授与に係る新聞報道について(学校教育課)

5 議事の概要

(1) 報告事項

① 平成19年度下半期寄付採納状況について（教育政策課）

教育政策課長…報告事項「平成19年度下半期寄付採納状況について」を御報告させていただきます。資料1をご覧ください。金銭については3件で120万円、物品につきましては、16団体から18件の寄付をいただいております。主なものとして、松永耳庵の書は、交友関係を持っていた方からの寄付でございます。井上三綱の画は、娘に当たる方からの寄付でございます。また、不要となった中古備品の企業から学校への寄付も多く、活用させていただいております。

(質疑なし)

② 城山中学校卒業証書授与に係る新聞報道について（学校教育課）

学校教育課長…報告事項「城山中学校卒業証書授与に係る新聞報道について」を御報告させていただきます。資料2をご覧ください。これは、卒業証書の印の押し間違いによるものです。資料の図にありますように、正しくは、学校印と校長印を押すのですが、学校印を校長印の箇所に押し間違えたものでございます。2月の22日に6人の職員が作業に当たりましたが、気付かないうちに過ぎ、3月11日の卒業式の前日に校長が誤りに気付きました。対応としては、当日の朝、卒業証書の押印に間違いがあったこと、保護者に伝えてほしいということ、後日作り直すことを担任から生徒に話しました。教育委員会には、卒業式終了後に連絡があり、用紙を発注、3月13日に新しい用紙が届きました。準備を整え、3月18日には、学年主任から生徒宅へ謝罪と、できれば3月19、20日に受け取りに来ていただきたい旨を伝えました。ほとんどの生徒は受け取りに来ましたが、6人の生徒が来ず、このことが3月29日の朝刊の記事になったということでございます。学校ではこれを受け、3月30日までに6人の生徒宅を訪問し、謝罪と卒業証書を届けました。その後、謝罪文を卒業生と在校生に作成し、4月2日までに、各卒業生宅に届けております。その際、家庭から学校への苦情はなかったということでございます。また、4月7日の始業式と入

学式の際にも、事故の事情説明と謝罪、今後の対応について説明をいたしました。その内容としては、報告・連絡・確認を徹底していくということ、管理職が確認すること、また迅速な対応、適切な対応をするということでございます。今回の対応としては、正しく作り直した卒業証書を学校側が届けるべきだったということです。今後は相手の立場に立った対応をしていこうということでございます。教育委員会としては、3月31日に、各校長が集まる機会、事故の概要と今後の防止策について話をいたしました。

(質疑)

横田委員…報道のきっかけは、新聞社に話があったということでしょうか。

学校教育課長…おそらくそういうことかと思えます。

桑原委員…記事にしたのは1社だけでしょうか。

学校教育課長…そのとおりです。

安藤委員長…印影を印刷することはできないのでしょうか。大きな印は、手押しでは位置の調整が大変だと思いますし。

学校教育課長…1校ごとに違いますから、印刷費用の問題があることと、やはり、手押しの方が心がこもるということかと思えます。

青木教育長…以前在任した酒匂中学校では、大きなプレス機のような装置があり、位置合わせもできました。大概の学校にあると思います。

山田委員…予備の用紙はなかったのでしょうか

学校教育課長…全員分まではありませんでした。

山田委員…前日までわからなかったということですが、何とかならなかったのでしょうか。

青木教育長…やはりチェック体制が必要だったということだと思います。

桑原委員…かえって担当者が慣れすぎていたということもあったのではないのでしょうか。

学校教育課長…6人のうち、3人は経験者だったということですが、通常の学校とは違い、城山中学には印押しの装置がありませんでした。

安藤委員長…ミスもさることながら、対応の仕方の問題だったということでしょうか。

青木教育長…間違えた上での誠意を示せなかったことが大きな問題となったととらえています。

安藤委員長…印押しの装置がないところほどの程度なのでしょうか。

学校教育課長…調べてはおりませんが、児童生徒数の多いところは持っております。

安藤委員長…手押しは大変な作業だと思います。装置があればよいのですが、いずれにしてもこうした間違いが起らないようにしていただきたいと思えます。

(その他質疑なし・協議会を終了)